

「ハッピーエイジング総合型企業年金プラン」の販売開始

～ 中小企業向け総合型確定拠出年金プランを開発しました～

株式会社損害保険ジャパン（以下「損保ジャパン」、社長：平野 浩志）の関連会社で、確定拠出年金業務を行う損保ジャパンDC証券株式会社（以下「損保ジャパンDC証券」、社長 安藤庸生）は、1つの年金規約に複数の企業が参加する総合型の確定拠出年金プラン「ハッピーエイジング総合型企業年金プラン」を開発し、11月より販売を開始します。

本プランは、損保ジャパンDC証券を代表事業主として申請した1つの年金規約に複数の企業が参加することによって、申請手続きを簡素化するとともにスケールメリットを活かし、単独で導入した場合に比べ約20%～40%程度、制度導入・運営コストを軽減できるプランです。

損保ジャパンでは、本年度、確定拠出年金の提案活動を一層強化するために45名のDC推進者（企業型DCの専任担当者）を全国主要都市に配置し、お客様にこれまで以上に専門的な情報・サービスをご提供する体制を整えましたが、損保ジャパンDC証券がこのDC推進者と連携して、確定拠出年金の導入を検討されている中小企業（ニーズが高いと思われる従業員100名以下の企業）を主な対象として、本総合型プランを積極的に提案してまいります。

1. 「ハッピーエイジング総合型企業年金プラン」の概要

代表事業主（損保ジャパンDC証券）の申請した1つの年金規約に、確定拠出年金の導入を希望する複数の企業が参加する方式で、単独で制度導入を行う場合に比べ、制度導入や運営にかかるコストを抑え事務手続上の負担が軽減されるため、規模の小さい企業にとって、低コストかつ簡易な事務手続で確定拠出年金制度の導入が可能となります。（別紙ご参照）

2. 「ハッピーエイジング総合型企業年金プラン」のメリット

【メリット1】制度導入・運営コスト軽減の実現

損保ジャパンDC証券の企業型DCプランは、単独型¹の場合でも低コストであるとの評価をいただいております。本総合型プランでは、従業員数の少ない中小企業でも複数の企業が参加することによってスケールメリットが得られるため、単独で導入した場合に比べ、さらに約20%～40%程度、制度導入・運営コストを軽減できます。

1：企業が単独で企業型確定拠出年金を導入するケース

【メリット2】事務手続きの負担軽減

あらかじめ設計・承認された規約への事業所追加の形式で制度導入ができるため、単独型での導入に比べ、制度導入に必要な事務手続の負担が大幅に軽減されます。

【メリット3】スピーディーな制度導入

前記の通り事業所追加の形式とすることで、制度導入までのスケジュールが短縮(最短2ヶ月)でき、早期導入が可能となります。

【メリット4】中小企業の個別ニーズに対応した自由設計

参加する企業の個別ニーズに応じて、毎月の掛金、年金給付の支給期間などは、自由に設定できます。なお、本総合型プランは、参加企業の所在地・資本関係・業種にかかわらず、参加することができます。

【メリット5】充実した加入者サービス

本プランにおいても、単独型の場合と同様に、多くのお客様からご好評をいただいている利便性の高い「バンドルサービス²」を、事業主の皆様、加入者の皆様にご提供いたします。また、運用商品は、元本確保型商品(損害保険)1商品と投資信託11商品の計12商品という豊富な品揃えを用意し、これらの運用商品を含めた情報提供や加入者教育について、DCプランナー、DCアドバイザーやFP資格などの専門的な知識を有する専任スタッフがきめ細かなサービスを 実施いたします。

2:「バンドルサービス」とは、制度設計、投資教育、コールセンターやWebなどによる加入者コミュニケーション、口座管理・記録管理・給付請求の受付まで、確定拠出年金制度の運営管理にかかわるサービスを、損保ジャパンDC証券1社で一元的に提供するサービスを指します。お客様のプランの一元的な管理や窓口一本化を通して利便性とサービスの質を高めております

3. 本プランの関係企業

規約上の代表事業主: 損保ジャパンDC証券株式会社

運営管理機関: 損保ジャパンDC証券株式会社

(株式会社損害保険ジャパンに一部再委託)

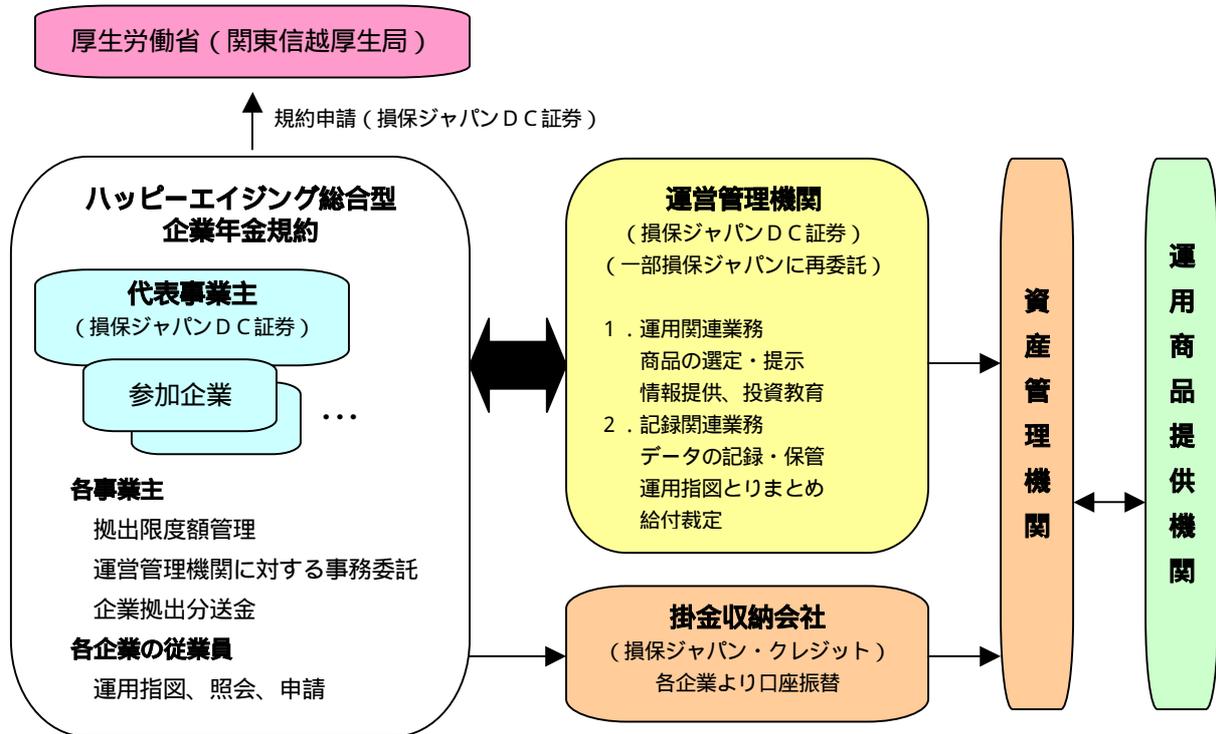
記録関連業務: 損保ジャパンDC証券株式会社

資産管理機関: みずほ信託銀行株式会社

掛金とりまとめ会社: 株式会社損保ジャパン・クレジット

以上

【「ハッピーエイジング総合型企業年金プラン」の概要】



【損保ジャングループの確定拠出年金事業】(ご参考)

損保ジャングループは、確定拠出年金事業において業界トップクラスの受注実績を持ち、「バンドルサービス」の他、高い制度設計コンサルティング力、専任投資教育スタッフによる高品質・均質な投資教育サポート体制などで高い評価をいただいております。

本年9月末受託実績は以下の通りです。

【確定拠出年金受託実績】(地方銀行提携を含む。2003年9月末)

企業型確定拠出年金

規約承認企業数：30社

企業数シェア：5.6% (第5位：記録関連業務専業会社を除く)

*全社ベース規約承認企業数：538社

個人型確定拠出年金

加入者取扱件数：6,139件

取扱件数シェア：28.5% (第1位：記録関連業務専業会社を除く)

*全加入者件数：21,540件